

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和元年度分）

施設	名 称	栃木市いまいずみ児童館
	所 在 地	栃木市今泉町 1-2-7
	施設内容	児童厚生施設
指定管理者	名 称	株式会社 メディカルフィットネスとちの木
	所 在 地	栃木市野中町 5 5 3
	主な業務内容	栃木市いまいずみ児童館の管理運営

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み							
評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	利用案内掲示板数		5 か所		6 か所		
	運営方針研修		年 4 回		年 4 回		
	アンケート数合計		3 0 0 件		3 0 3 件		
	利用者満足度		80%		90%		
	苦情数		0 件		0 件		
評価	配点	第 1 次評価（指定管理者評価）			第 2 次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	I	1.0	25	II	0.8	20
指定管理者コメント	① 社会福祉協議会様からの運営の移行についてお客様にご迷惑をおかけする事なくスムーズに行う事が出来ました。要因としては社会福祉協議会様から引き継いだ職員の皆様が変わる事なく業務に当たって頂けたことが第一に挙げられます。						
	② 利用者が利用しやすい利便性と平等性を確保するために、育成研修、基本方針、弊社理念研修等を朝礼を活用し行いました。 なお、児童厚生員としてのスキルアップの研修、さらにビジネススキルを向上させる為の接客研修も行いました。						
	③④ お客様の満足度調査として、定例のアンケート調査に加えて、新規の行事については参加者アンケートを取り満足度調査を行いました。アンケート結果として満足度 90%以上、苦情 0 件と利用者様から比較的高評価を頂くことが出来ました。						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 児童館の運営方針に基づき、前指定管理者からの引継ぎも含め、適正な管理運営を行っているものと評価する。 ホームページは可愛らしく作成され、行事なども見やすく工夫している。 利用者アンケートでは、利用者満足度が90%と高い評価を受けており、施設の充実、職員の対応良さが確認できる。 苦情 0 件は評価できるが、要望を伝えやすい雰囲気とそれを真摯に検討できる体制づくりを期待したい。 						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	利用者の増加2019年度実績		11,300人		9,124人		
	ホームページ更新回数		12回		20回		
	じどうかんだより発行回数		12回		12回		
	設置目的に合致した事業		90回		95回		
	新規事業数		2事業		3事業		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	① 利用者数は11,300人を目標に運営を行いましたが、結果的には9,124名でした。例年行われていたそのべ児童館共催観劇会の未実施であった事に加え、コロナウィルス感染拡大防止策として3月は休館になった事が原因として考えられます。						
	②③④ 当社の強みである、健康と運動を児童館のカラーとして打ち出し、子供向けの体操教室、ママの為の引締めトレーニング、産後ママのボディケアなどの自主事業を行い、人気行事となりました。 なお、観劇会、フルーツ狩り行事、キッズ操教室等の行事を新たに企画しましたが、コロナウィルス感染予防の影響から中止となり、目標の達成には至りませんでした。						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業年度から指定管理者が変わり、事業の企画等で苦勞したこともあったと思うが、子どもと母親向けの体を動かす事業など、新しい目線で事業を展開できていたと評価する。 ・コロナウィルスの影響により事業が実施できない中でも、利用者確保に向けた取り組みはできていた。 ・計画にあった寺子屋学習塾などは利用の少ない中高生向けの新規事業として期待していたため、是非事業の実施または代替事業を計画し実施していただきたい。 ・新規事業等を実施するにあたっては、児童館の目的等を踏まえ、利用料金の設定等は高額とならないよう配慮すること。 						

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか				
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか				
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか				
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値		
	事務経費削減額		30,000円	- 230,577円		
	設備・備品等更新数		2%	24%		
	廃棄物の再利用		10回	20回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<p>① 収支手続きは、専任の担当者が社会保険労務士や税理士の助言・指導を得ながら適正な業務を行うと共に、委員会を設け四半期ごとに支出状況を確認し透明性の高い手続きを行いました。</p> <p>②③ 委託経費の削減として見積合わせによる委託業者の選定や、例年行っている児童公園の消毒を職員で行い委託費の削減に努めました。 また、利用者のご意見を検討し、より利用者に喜んでいただける様な玩具、本のほか、新たに幼児ルーム用の備品を購入しました。</p> <p>④ 省エネ、省資源等の配慮を考え、行事を行う際の工作物は、極力廃材を利用し無駄をなくし、可能な限りペットボトル等のリサイクル品を再利用し作成しました。</p>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料の収支手続きを適正に行っているものと評価する。 ・牛乳パックやペットボトルの活用などエコな取り組みをを行っている。 ・支出は伴ったものの、備品の購入などで利用者のための施設の充実を図っている。経費削減の取り組みと施設の充実のバランスを継続していただきたい。 ・温度管理による節電に努めたことは評価するが、猛暑日等が増えている現状を踏まえ、施設利用者の熱中症予防にも心がけていただきたい。 					

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③	職員の福利厚生は充実しているか					
	④	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	人員配置数		5人		5人		
	救急処置研修参加者数		10名		10名		
	AED心肺蘇生研修参加者数		10回		10回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	I	1.0	20
指定管理者コメント	①② 職員の配置については規定の人数を配置し運営を行いました。救急処置の研修として朝礼の時間を利用し、緊急時の動きの確認、AED使用方法、救急法などの研修を行いました。 また、全職員を対象に接遇・個人情報管理・施設管理などの研修のほか、外部研修にも積極的に参加し、来館された利用者に親切丁寧で適切な対応を行うためのスキルアップに努めました。						
	③ 法定福利厚生はもちろん、健康診断、栃木県社会保険協会への加入（各種割引券の発行）、栃木市勤労者福祉サービスセンター（ウェルワークとちぎ）への加入補助、従業員懇親会の補助、関係関連施設の利用補助などを行い、勤労意欲や能率の向上を図りました。						
	④⑤ 当社の収支手続きは、専任の担当者が社会保険労務士や税理士の助言・指導を得ながら適正な業務を行い、社会保険料等の納付や、国縣市への納税などを適切に納めました。						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・施設職員は有資格者を配置するなど、適正な管理運営がされている。 ・各研修会については、計画していた回数を実施し、施設の安全管理に向けた取り組みを行っていると思われる。 ・職員の福利厚生については、各種補助制度などを設けるなど充実したものとなっている。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか				
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか				
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	定期安全点検研修実施回数			12回	12回	
	消防訓練実施回数			2回	2回	
	消防訓練参加者数			延べ50名	延べ30名	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	① 月次点検項目として、公園遊具の変形、異常、玩具、図書の破損の点検を行いました。また玩具、図書等の異常は自己修繕を行いました。さらに日時点検として火器、避難経路の確認を行い、安全に運営が行われるようにしました。					
	② 緊急時に対応する為、緊急対応マニュアルを目に付く場所に設置したり、緊急時連絡網の掲示を行いました。					
	③ 消防訓練については消防法に基づき、9月と3月に栃木消防署と連携し実施しました。しかしながら3月分避難訓練ではコロナウィルス感染症予防のため為休館となり、職員のみでの訓練を実施した為、参加者数は計画値に対して未達成となりました。 また、消防訓練の際には訓練用の人形を使用したAEDによる心肺蘇生法の研修も同時に行っております。					
	④ 個人情報の取り扱いについては、個人情報保護規定を設け、不要な個人情報は極力頂かない様業務を行いました。 なお、不要な個人情報は全て裁断処理を行い適切に処理しました。					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の点検や災害に備えた訓練を実施するなど、施設の維持管理及び安全管理に努めているが、施設老朽化に対応した維持管理も検討いただきたい。 ・複合施設であるため泉寿園と共同して避難訓練を実施し、建物全体としての安全管理に配慮している。 ・個人情報の取り扱いについては、個人情報保護規定を基に適正に管理できていた。 					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	25	20	
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	16	16	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12	
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	20	20	
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	16	16	
評価点合計	100	89	84	
総合評価		A	A	

第3次評価（選定委員会評価）	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	30年 3月期	31年 3月期	令和 2年 3月期
資産総額	81,825,037	88,680,854	103,247,740
売上高	324,008,834	321,353,177	355,400,002
経常利益	7,108,903	7,990,561	1,834,088
当期利益	5,363,534	4,021,680	1,668,688
経常収支比率	102.2%	102.5%	100.5%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	30年 3月期	31年 3月期	令和 2年 3月期
経常費用	319,987,349	315,347,275	355,670,911
経常収益	327,096,252	323,337,836	357,504,999
経常収支比率	102.22%	102.53%	100.52%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

当社が指定管理を受諾した初年度は、10月の台風による大規模な水害、3月から新型コロナウイルスの感染拡大予防の為に休館など突発的な対応に追われる一年でした。その中でも運営に関していえば、所管課の指導を仰ぎ、利用される子供達の安全に配慮しながら健全な運営が出来たと自負しております。臨時休館によって発生した余剰経費に関しては、遊具を増やすなどして適切に使用いたしました。